

行財政改革計画(案)に関するパブリックコメントの結果について

- 募集期間 平成20年11月7日(金)から平成20年12月4日(木)
- 計画(案)に対する意見の提出状況

提出人数 40 名
 件数 56 件

(意見内訳)

目標	章	節	No.	実施プログラム	件数
I	1		3	市民参画の推進	1
I	3		6	保育サービスの充実	44
I	4			法令順守の徹底	1
II	1	2	1	人事評価制度の見直し	1
II	1	3	1	組織体制の見直し	1
II	1	3	2	(仮称)総務事務センターの設置検討	1
II	2	1	1(17)	学校給食業務の民間委託	1
II	2	4	1	熊本城桜の馬場観光交流施設(仮称)等整備事業	2
II	3		3(1)	市営駐輪場の有料化	1
II	3		3(2)	動植物園駐車場の有料化	1
II	4		1	環境管理システムの充実	1
				その他	1

- 提出された意見と、それに対する本市の考え方

※ 意見は、趣旨を要約するとともに、同内容の意見は一項目として取りまとめています。

(対応内訳)

対応1 当該意見を踏まえて計画案を修正または追加記載したもの 0件
 対応2 既に意見の趣旨、考え方を盛り込んでいる、あるいは同種の記載をしているもの 0件
 対応3 市としての考え方を理解いただくもの 14件
 対応4 計画案には盛り込めないが、事業実施段階で考慮すべき事柄として今後の参考とするもの 39件
 対応5 計画案に対するものではないが、意見として伺ったもの 3件

行財政改革計画(案)に関するパブリックコメント及び地域説明会での意見等に対する市の考え方

(1)パブリックコメント関係

番号	項目					意見等の内容	件数	意見等に対する市の考え方	対応区分
	目標	章	節	No.	実施プログラム				
1	I	1	3	市民参画の推進	<p>説明会等で意見を述べても、市にとって都合の悪い意見は反映されず、公表もされていないではないか。</p> <p>市民の声を聞かないのに、「参画と協働」といって市側に都合の良い事柄だけを市民側に押し付ける市のやり方には反感を覚える。</p>	1	<p>これからの新しい熊本づくりには、市民の皆様や地域団体・NPOさらには事業者の方々との参画・協働は必要不可欠です。</p> <p>そのために、本市では積極的に市政情報を公開しますとともに、新たな計画や方針等の決定にあたっては、決定前の素案の段階から公表し、説明会等を開催して市民の皆様からご意見をお聴きしているところです。</p> <p>いただいたご意見につきましては、可能な限り計画等に反映しておりますが、直接反映できないご意見などにつきましては、真摯に受け止め、今後の事業の参考にしているところです。</p> <p>なお、パブリックコメントでのご意見につきましては、集約して、市のホームページをはじめ、市民センターや総合支所などで公表しております。</p>	対応3	
2	I	3	6	保育サービスの充実	<p>【市立幼稚園の見直し】</p> <p>(1)市立幼稚園の統廃合や民営化には反対である。</p> <p>(関連意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算の削減のみでの考えでは、問題である。 ・入園料がなく保育料が安いのは、とても魅力である。 ・遊びを通して学べることや、保護者同士や地域との交流の面において優れている。 ・預かり保育や年少クラスを2クラス編制にすれば入園者数も増えるのではないか。 	36	<p>少子化の進展や民間施設の充実等により、市立幼稚園の入園児数が年々、減少しており、ピーク時の昭和52年には、1,462人でありましたが、平成20年は、534人となっております。</p> <p>このような中において、市立幼稚園の果たすべき役割を踏まえ、今後のあり方について、検討してまいりたいと考えております。</p>	対応4	
					<p>(2)幼稚園は幼児教育を行う場であり、保育サービスという言葉はふさわしくなく、違和感を感じる。</p>	5	<p>幼稚園の目的は、教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長を助長させることであり、広い意味で保育であると考えております。</p> <p>また、教育や保育を含め行政が行う行為は、行政のサービスであると考えております。</p>	対応3	
					<p>(3)民間施設では受け入れが困難な障がいのある児童の受け入れや、幼稚園1園で実施している「ことばの教室」等の通級指導教室を他の幼稚園へ増やしていくべきである。</p>	1	<p>障がいのある児童への対応や「ことばの教室」の今後のあり方につきましても併せて、検討してまいりたいと考えております。</p>	対応4	
					<p>(4)耐震化や老朽施設の改築を計画的に行って欲しい。</p>	2	<p>施設の耐震化につきましては、順次、診断を行ってまいりました。今年度、市立幼稚園全園の診断が終了する予定です。診断の結果に応じて、対応してまいりたいと考えております。</p>	対応4	

(1)パブリックコメント関係

番号	項目					意見等の内容	件数	意見等に対する市の考え方	対応区分
	目標	章	節	No.	実施プログラム				
3	I	4			法令順守の徹底	<p>1988年10月1日条例第35条「熊本市環境基本条例」を施行したが、20年経っても、基本的かつ総合的計画も策定できない。</p> <p>「熊本市環境基本条例」は、環境保全の最高の法理念であり、第一次熊本市自治基本条例が廃案となり、第二次熊本市自治基本条例が新設制定したら機能するのかが伺います。</p>	1	<p>熊本市環境基本条例に規定された「良好な環境を確保するための基本的かつ総合的計画」の策定につきましては、平成5年3月に「熊本市環境総合計画」として策定し、その後平成13年3月に「第2次環境総合計画」(計画期間を平成13年度～平成22年度までの10年間)を策定し、平成17年にその見直しも行ったところです。</p> <p>本市の環境基本条例は、昭和63年に良好な環境の維持及び形成を図ることを目指し制定したものであり、この条例に基づき「環境総合計画」の策定のほか、条例の趣旨を踏まえ「地下水保全条例」「都市景観条例」等の個別条例を制定し、具体的な施策を進めております。本市の環境基本条例は機能しているものと考えております。</p>	対応3
4	II	1	2	1	人事評価制度の見直し	<p>人事評価をする側は難しいだろうが、評価を受けた側へ説明し、納得を得ることも必要である。</p> <p>部下が上司(管理職)を評価項目毎に評価し、それをもとに市長が管理職を人事評価する制度を創設すべきである。</p>	1	<p>人事評価につきましては、地方公務員法第40条第1項の規定に基づき実施しているところでありますが、評価結果を本人に開示し、評価結果の納得度を高め、以後の能力開発に役立てるために活用しております。</p> <p>また、部下が上司を評価する「上司のリーダーシップに関する評定」も併せて実施しており、その結果を管理職に送付し、自己の強みやウイークポイントを認識してもらい、自己啓発の資料として活用してもらうことを目的としています。</p> <p>評価項目を含む制度全体についても、信頼性・納得度を高めるために毎年見直しを行っているところです。</p>	対応3
5	II	1	3	1	組織体制の見直し	<p>職員定数が限られているので、管理部門の大幅な人員削減と定年退職者の不補充を実施して、業務量の多い職場や市民との接点のある職場、子ども達の心身の健全育成に寄与する職場等へ人事異動に依る増員を実施すべきである。</p>	1	<p>職員の人事配置につきましては、毎年各所属長から次年度以降にかかる新規事業や廃止・縮小事業の状況、近年の業務量の推移等に関する聴取を行うとともに、市全体における行財政改革推進計画の進捗状況等を総合的に勘案しながら適正な人員配置に努めているところです。</p> <p>また、組織の統廃合やスリム化を進め、重点施策へ人員を配置できるよう、組織の見直しも行っているところです。</p>	対応3

(1)パブリックコメント関係

番号	項目				意見等の内容	件数	意見等に対する市の考え方	対応区分
	目標	章	節	No. 実施プログラム				
6	Ⅱ	1	3	2	(仮称)総務事務センターの設置検討 嘱託職員・臨時職員と正規職員は、実務面の業務内容は同等なので、法令を遵守すべき行政においては「同一労働、同一賃金」の原則に従い、賃金も同等とすべきである。	1	嘱託職員・臨時職員と正規職員とは任用方法や雇用期間の違いがあり、適用される法律が異なっております。 また報酬、賃金水準につきましては、職務内容、職責、勤務時間等を正規職員と比較考慮し決定しているところであり、専門的な資格を有する嘱託職員の報酬月額は、正規職員の高卒初任給月額よりも高水準な場合もあります。 なお、賃金水準の改定につきましては、正規職員の給与改定に応じて見直しを行ってきたところであり、本年度も人事委員会報告に基づき、嘱託職員・臨時職員の処遇改善について検討を行っているところです。	対応3
7	Ⅱ	2	1	1	学校給食の民間委託 子ども達の心身の健全な発育に寄与する学校給食業務に関して、食の安全性の確保の面からも民間委託をすべきでない。	1	民間委託をする業務の範囲は調理・食器洗浄・配送の部分であり、食材の調達には、これまで市直営の時と同様に、熊本市学校給食会において安全・安心な食材を選定して共同調理場に納品しています。 また、民間委託を行った共同調理場については、毎年度評価委員会にて評価を実施し、食の安全性や給食の質的な水準が十分保たれるよう努めています。	対応3
8	Ⅱ	2	4	1	熊本城桜の馬場観光交流施設(仮称)等整備事業 熊本城桜の馬場観光交流施設(仮称)等整備事業については、合同庁舎跡地も含めたセントラルパーク(市民中央公園)と位置付けして整備を進めていくよう提案する。 熊本城桜の馬場観光交流施設(仮称)等整備事業は、採算割れになる公算の方が強いと考えられるため、税金をこれ以上観光面に投入すべきではない。	1 1	九州新幹線鹿児島ルートの特設開業を見据え、熊本城のエントランスにあたる桜の馬場地区に関しては、今年5月に策定・公表した「熊本城桜の馬場整備基本計画」に基づき、観光交流施設を整備することとしております。 その事業推進については、顧客満足度や集客機能を高める観点からも、民間活力を活用したPFI手法を導入し、本市の観光振興における拠点施設として、位置づけてまいりたいと考えておりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	対応5

(1)パブリックコメント関係

番号	項目					意見等の内容	件数	意見等に対する市の考え方	対応区分
	目標	章	節	No.	実施プログラム				
9	II	3	3	市営駐輪場の有料化	市営駐輪場は市中心部の放置自転車を解消する目的で設けられたものだが、有料化すれば、市民にとって大きな負担となり、かえって放置自転車の台数が増加するのではないかと懸念されている。また、それを取り締まる人件費のほうが高くつくのではないかと懸念されている。	1	<p>現在、本市の駐輪場は全て無料となっておりますが、今後、他の公共交通機関や自家用車等を利用される方との公平性の確保や、年々増加する放置自転車対策の観点から、新たな駐輪場の確保に努めるとともに、駐輪場の有料化や新たな商業施設等の建築時に駐輪場設置を義務付けるなど、総合的な対策を推進する必要があります。</p> <p>このようなことから、有料化を進めるにあたっては、学識経験者、警察関係、商店街、一般市民等で設置する「熊本市自転車駐車対策等協議会」において幅広く意見を伺うところであり、その中で、買物客や学生等に対する優遇措置や減免措置についても検討していただくことしております。</p> <p>なお、他都市における有料化導入は政令指定都市95%、中核市70%となっております。</p>	対応3	
10	II	3	3	動植物園駐車場の有料化	有料化が入園者の増加につながらないことは、他の事例からもあきらかであり、園の内容や設備、施設の美化を充実させることが先決である。	1	<p>新しい行財政改革の項目の中の「財政の健全化」に、「市民サービスの受益者負担の見直し」がありますが、動植物園におきましては、駐車場の有料化をそのひとつとして検討しているところです。ただし、駐車場から得られる財源の一部は、動植物園内の施設などの整備に活用することを予定しており、更なる園の魅力アップに繋がると考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いします。</p>	対応3	
11	II	4	1	環境管理システムの充実	平成16年当時、熊本市自治基本条例制定に係る市民会議からの意見に対し、ISOのシステム構築が出来てから「公共事業等環境配慮システムの構築に取りかかると」市は述べていたが、今度は公共事業等環境配慮システムは出来上がったが、そのISOを見直し、公共事業等環境配慮システムを取り入れる為のISOのみを検討するので、「公共事業等環境配慮システム構築」の実施はいつになるか分からないということか。	1	<p>「公共事業等環境配慮指針の運用」につきましては、ISOの見直しとは別に「第2次環境総合計画」に基づいて行うものであり、現在、この指針の策定作業を進めており、平成21年度からの運用開始を目指しています。</p>	対応3	
12				その他	【国民健康保険手続き関係】 任意継続保健から国民健康保険への切り替え手続きを事前にできるようにしたい。	1	<p>国民健康保険の被保険者資格の取得は、勤務先の健康保険をやめたときなどの事実発生によって保険給付を受ける権利を取得しますので、事前に手続きを受け付けることはできません。</p> <p>ただし、任意継続については喪失の期間満了日が決まっていますので状況に応じて事前に受け付ける等の対応を検討してまいりたいと考えております。</p>	対応5	